

開会日
2017 8.8
平成 29 年

佐野市 こども議会



佐野市こども議会を 開催しました

8月8日、市内の中学校・中等教育学校(11校)の代表者1名がこども議会議員となり、議場において、市議会と同様の形式で佐野市に対する一般質問を行いました。また、こども議会議員の中から、議長役3名を選出し、交代で議事を進行了ました。

質問と答弁の一部を要約して、質問順に紹介します。



運動施設について



田沼西中学校 3年
小堀 貴司 議員

Q 今後、佐野市では運動施設の建設や施設の器具の修繕計画はありますか。

A 現在は優先的に国際クリケット場とラグビーフットボール場の整備を進めています。それ以外のスポーツ施設は、壊れた部分の修理を計画的に行いながら、気持ち良く使ってもらえるように環境の整備をしています。

イオン、佐野プレミアムアウトレット周辺の交通渋滞について



田沼東中学校 3年
寺岡 一樹 議員

Q イオン、佐野プレミアムアウトレット周辺は交通渋滞が発生しますが、佐野市としての改善策を教えてください。

A 平成28年から、佐野市と栃木県の協力体制で、工業団地西交差点から国道50号へ向かう車線を2車線に広げています。今は、道路の設計中ですので、工事は少し先ですが、道路が一日も早く完成するようにしたいと思っています。

健康・体力の向上のための 環境整備について



北中学校 3年
安藤 大輝 議員

Q バレーボール部やバスケットボール部が体育館を使用した時にフロアーの板がお腹やお尻に突き刺さる事故が起きています。体育館の環境整備について市の考えをお聞かせください。

A 現在、体育館を安全で安心して利用できるよう、事故防止も考えた補修・修繕を行っています。また、今後は根本的な修理などを検討していきます。

佐野市のバリアフリー政策について



西中学校 3年
川俣 実夢 議員

Q 佐野市のバリアフリーに関する政策についてとその予算はいくらなのか、また、それは市の予算全体の何%なのか教えてください。

A 佐野市は、建物や道路等の段差の解消や、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた文書づくり、情報のバリアフリー化にも取り組んでいます。予算は6億5,826万2千円で、予算全体の1.4%です。